

国道249号沿岸部 大規模崩落箇所（5区間）の応急復旧・本復旧計画

資料 1

10月3日(金)時点

① 中屋トンネル工区



- (応急復旧)
- ・県道、市道による迂回路を活用し、令和6年12月25日(水)13時 緊急車両等の1車線通行確保
 - ・令和7年7月17日(木)13時中屋トンネルと仮橋を活用した一般交通の2車線通行確保
- (本復旧)
- ・別線トンネル

② 千枚田工区



- (応急復旧)
- ・隆起した海底に盛土で仮設道路を整備し、令和6年5月2日(木)12時 緊急車両等のみ1車線通行可
 - ・令和6年8月30日(金)一般交通の1車線通行確保
 - ・令和6年12月20日(金)13時一般交通の2車線通行確保
- (本復旧)
- ・隆起海岸を活用

【凡例】

- : 応急復旧（一般開放）
- : 通行不能区間
- : 緊急車両等のみ通行可
- : 孤立集落となった地域（R249沿線）
- : 主要観光地



権限代行区間 L=52.9km
令和11年春 本復旧完了予定

③ 大川浜工区



- (応急復旧)
- ・令和6年12月5日(木) 13時 緊急車両等の1車線通行確保
 - ・令和7年4月25日(金) 13時 一般交通の通行確保
- (本復旧)
- ・隆起海岸を活用

④ 逢坂トンネル工区



- (応急復旧)
- ・令和6年12月27日(金)13時 緊急車両等の1車線通行確保
- (本復旧)
- ・別線トンネル

⑤ 大谷工区



- (応急復旧)
- ・県道、市道による迂回路を確保
- (本復旧)
- ・現道復旧

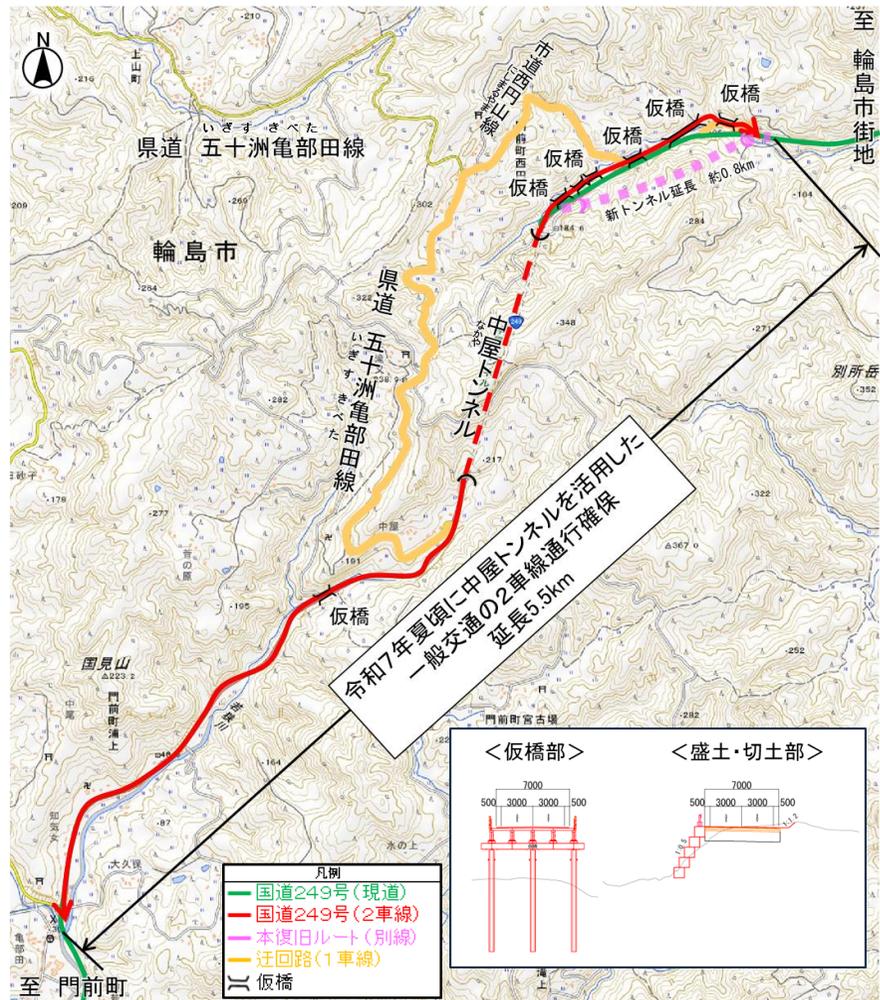


①中屋TNI区(通行止め延長:5.5km)

- 令和6年9月20日からの豪雨災害により、地震による被災箇所が増破が9箇所、新規被災が13箇所確認された。
- 県道、市道による迂回路を活用し、令和6年12月25日(水)13時 緊急車両等の1車線通行確保済。
- 令和7年7月17日(木)に中屋トンネルと仮橋を活用した**一般交通の2車線通行確保**。
- 本復旧については、崩落土砂の到達範囲等を考慮し、中屋トンネルは活用し、輪島側坑口以北は**新トンネルを計画**。

新トンネルと中屋トンネルを活用した本復旧

令和6年12月25日(水)1車線通行確保



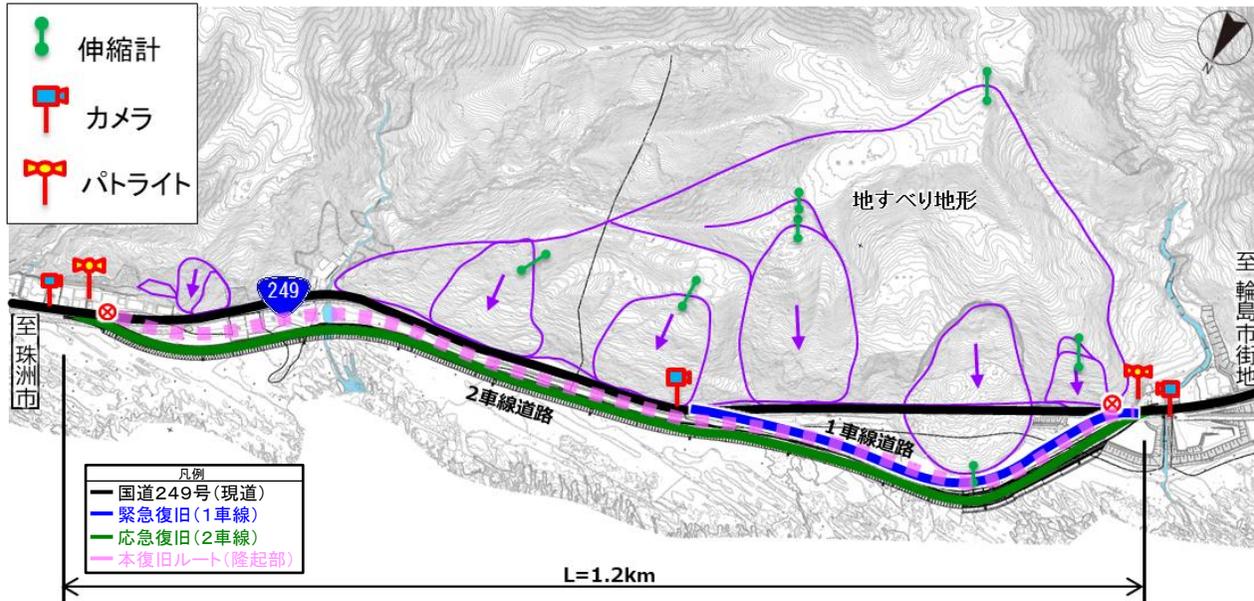
令和7年7月17日(木)2車線通行確保



②千枚田工区(通行止め延長:0.8km)

- 令和6年5月2日(木)に隆起した海岸部を活用した仮設道路で交通開放し緊急車両、地元車両のみ通行を確保。
- 不安定土砂が残ることから、伸縮計等による監視を継続、大雨や地震、高潮などの管理基準を設け、監視・管理体制を確保。
- 令和6年9月20日からの豪雨災害により、地震による被災箇所を増破1箇所、新規被災が4箇所確認された。
- 令和6年12月20日(金)13時 一般交通の2車線通行確保。
- 本復旧については、崩落土砂の到達範囲等を考慮し、**隆起海岸を活用した別線を計画**。

仮設道路平面図・地すべり監視機器設置位置図



豪雨災害後被災状況



令和6年12月20日(金)2車線通行確保



③大川浜工区 (通行止め延長:2.8km)

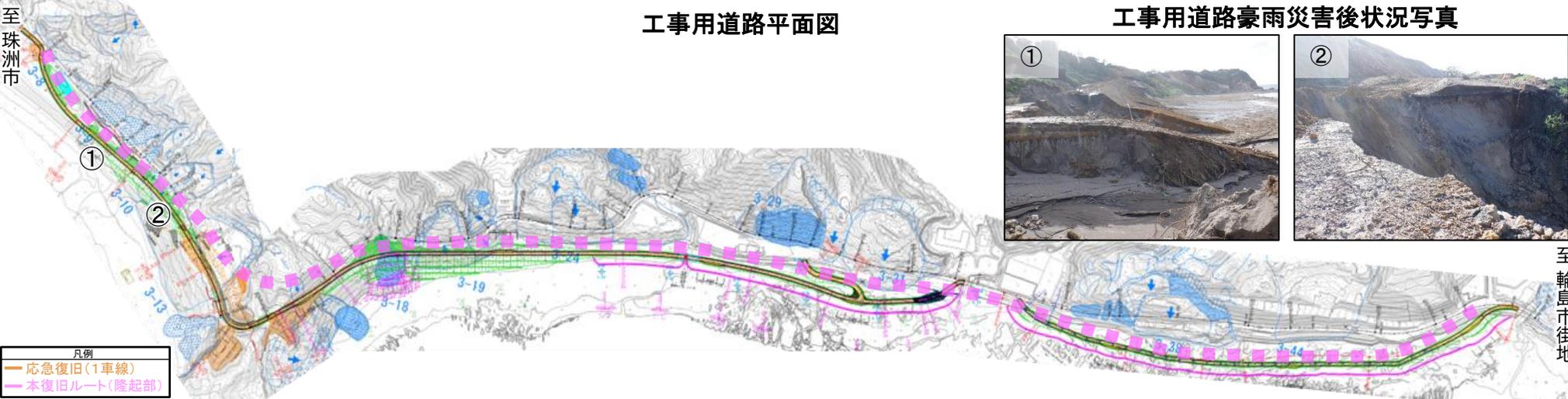
- R6年内の1車線通行確保に向けて、隆起した海岸を活用した工事用道路の整備をR6. 6月上旬から着手。
- 令和6年9月20日からの豪雨災害により、地震による被災箇所を増破7箇所、新規被災が5箇所確認された。
- 令和6年12月5日(木) 13時 緊急車両等の1車線通行確保。令和7年4月25日(金) 13時一般交通の1車線通行確保。
- 本復旧については、崩落土砂の到達範囲等を考慮し、隆起海岸を活用した別線を計画。

工事用道路平面図

工事用道路豪雨災害後状況写真



至輪島市街地



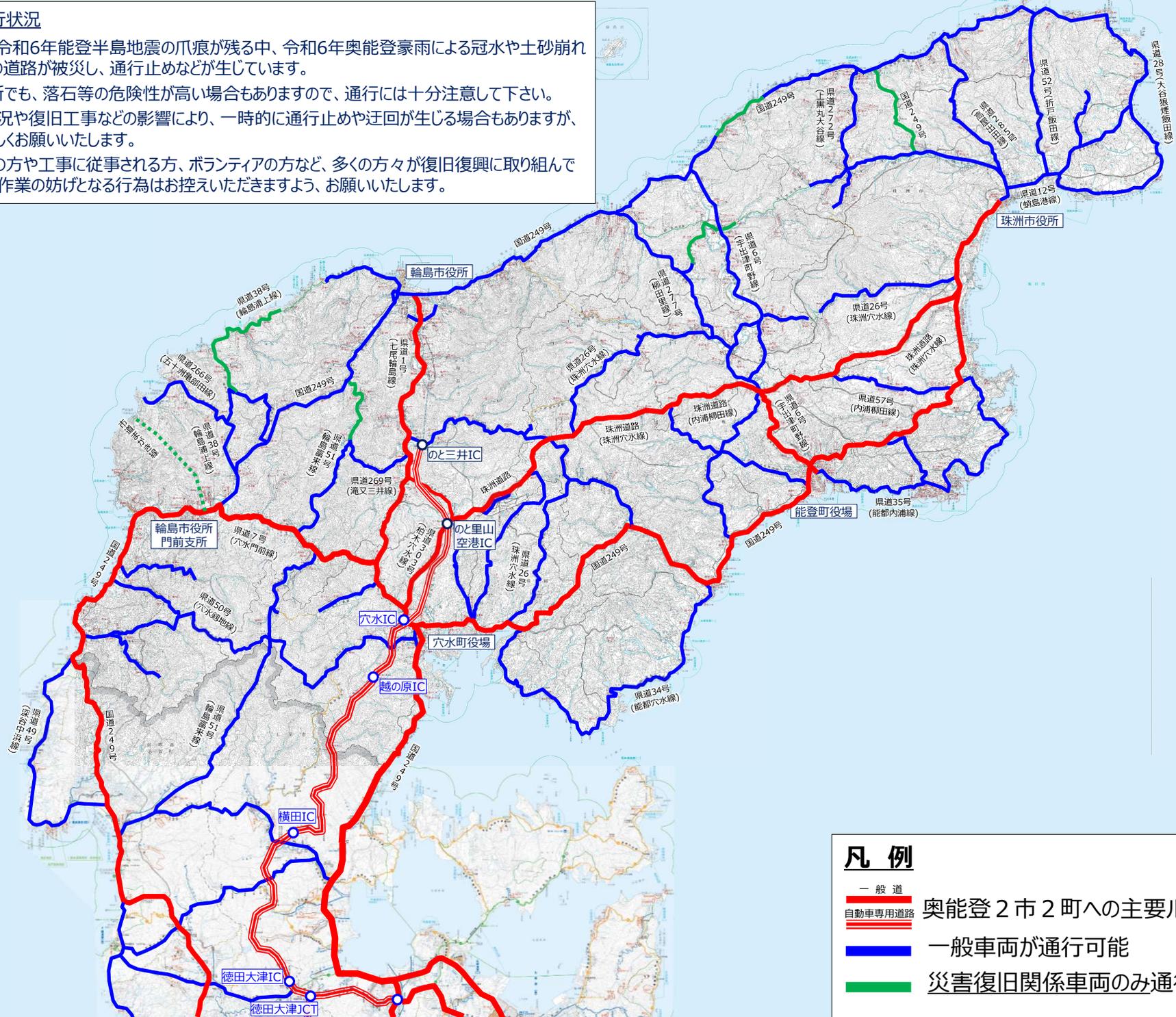
令和7年5月現場状況

無人化施工実施状況



奥能登の道路通行状況

- ・能登地域では、令和6年能登半島地震の爪痕が残る中、令和6年奥能登豪雨による冠水や土砂崩れなどにより、多くの道路が被災し、通行止めなどが生じています。
- ・通行可能な箇所でも、落石等の危険性が高い場合もありますので、通行には十分注意して下さい。
- ・今後も、気象状況や復旧工事などの影響により、一時的に通行止めや迂回が生じる場合がありますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。
- ・地域にお住まいの方や工事に従事される方、ボランティアの方など、多くの方が復旧復興に取り組んでおられますので、作業の妨げとなる行為はお控えいただきますよう、お願いいたします。

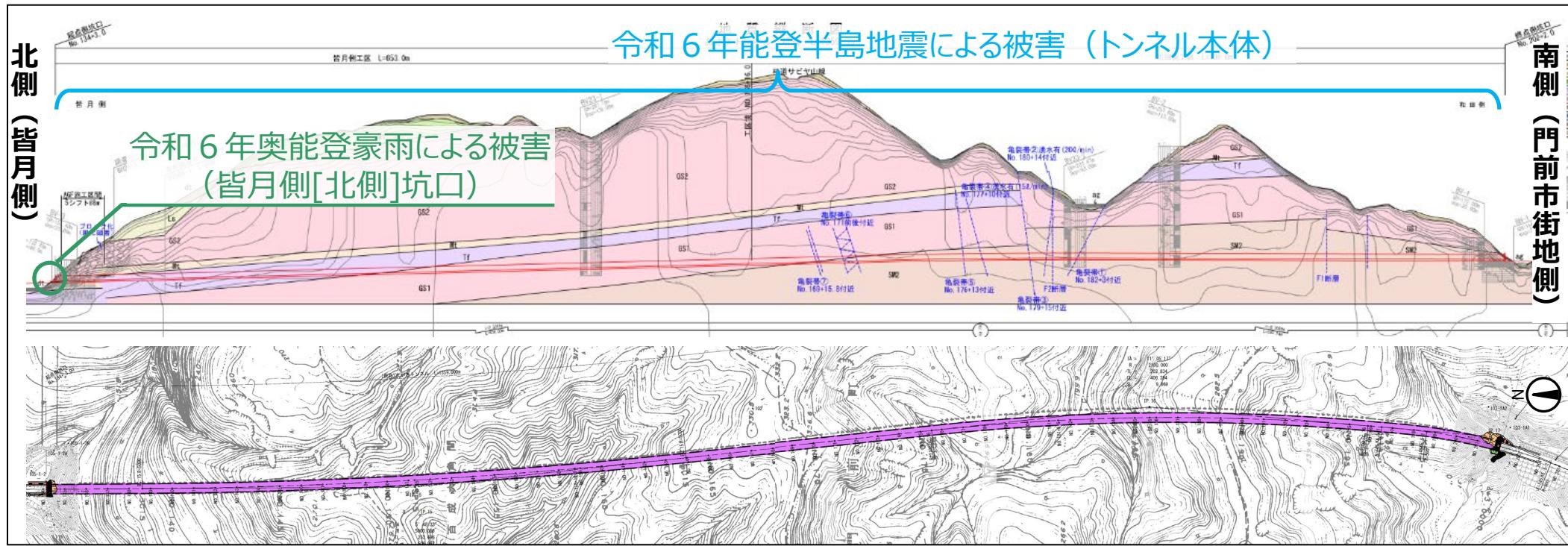


凡例	
— 一般道	奥能登2市2町への主要ルート
<u>自動車専用道路</u>	
—	一般車両が通行可能
—	災害復旧関係車両のみ通行可能

輪島市道まがき線 おさよトンネル

資料 3

- 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨により、トンネル本体、皆月側[北側]坑口に大きな被害が発生
- 応急工事の進捗により、令和7年4月25日から、地域の方々や緊急車両等に限り通行を再開（※雨量規制有）



地震による被害の状況

トンネル本体の復旧状況

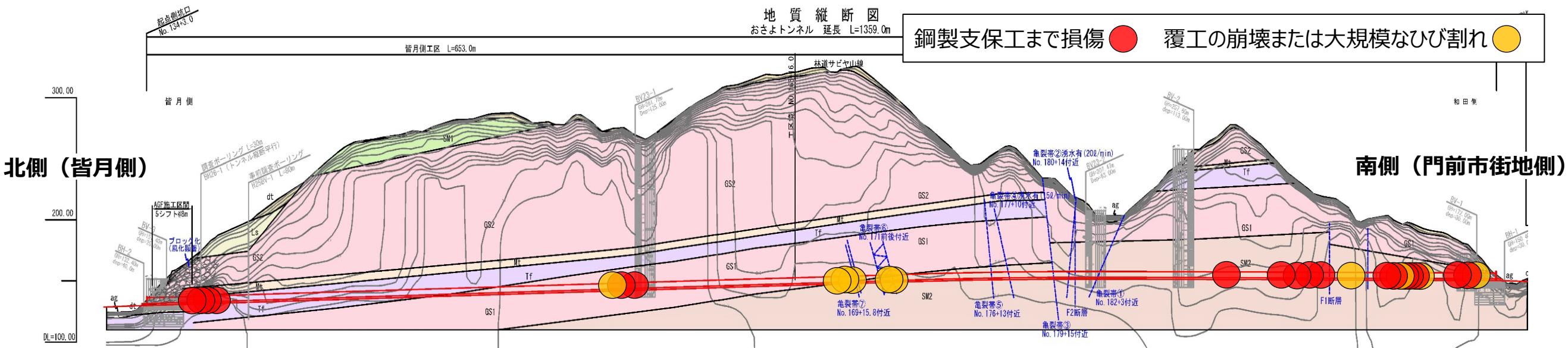


現在、トンネル本復旧工事を実施中（夜間通行止め）であり、**早期の復旧完了を目指す**

復旧方針 ➤ トンネル損傷の原因を解明し適切な対策を選定（技術相談会にて決定）

（観察調査・打音検査など）
覆工の調査

調査結果		対策工法
鋼製支保工まで損傷	約20スパン	支保工再設置 覆工再打設 など
覆工の崩壊 または 大規模なひび割れ	約10スパン	覆工再打設 など
覆工の小規模なひび割れ (ひび割れ幅0.5mm程度)	約40スパン	はく落対策工など
覆工がほぼ健全な状態 (変状がない又はひび割れ幅0.5mm未満)	約60スパン	対策なし



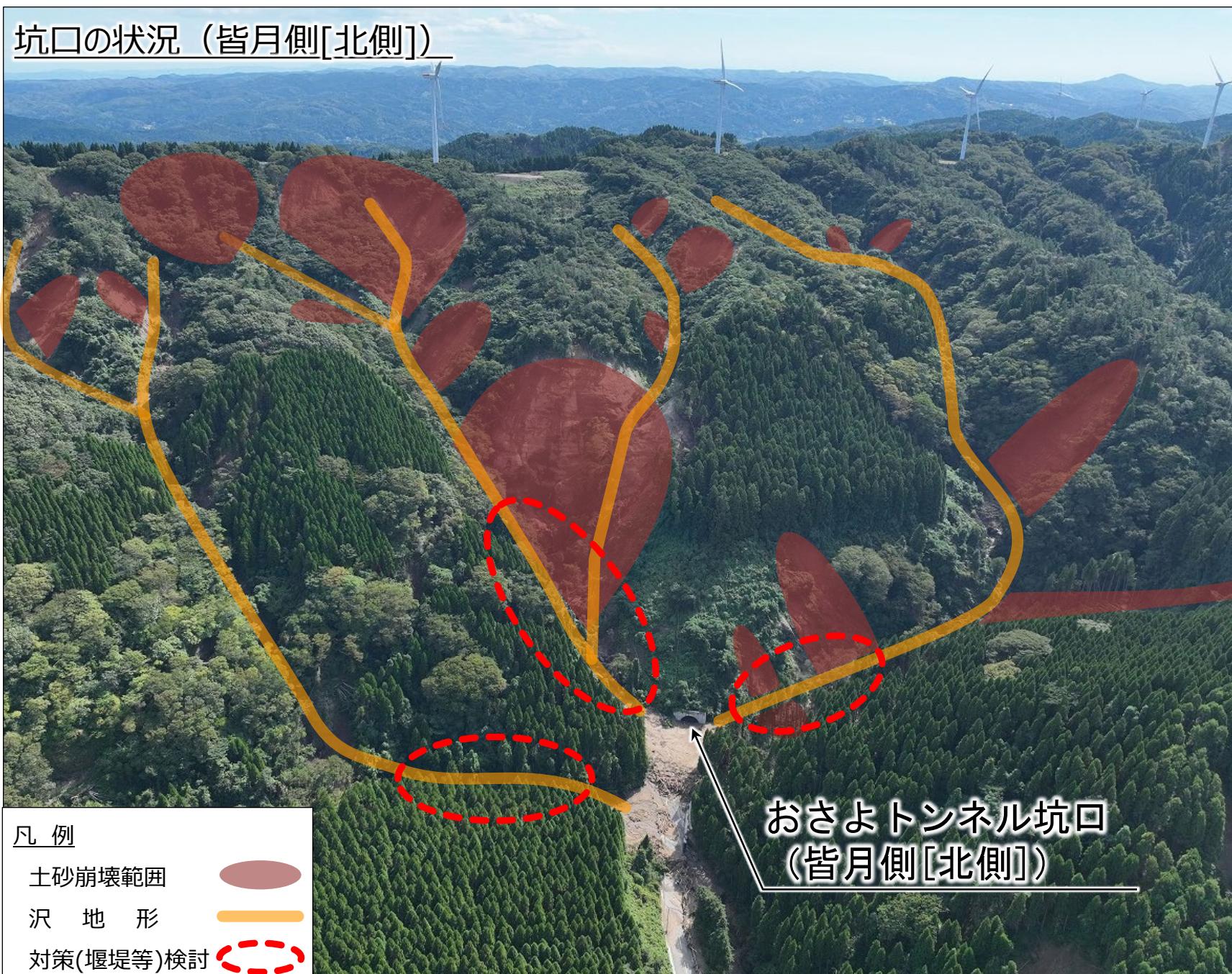
輪島市道まがき線 おさよトンネル（皆月側）のり面対策



- ・地震で緩んだ坑口部の地山が、令和6年9月の豪雨により崩壊し土石流として流出
- ・現在も、流れ切らなかった土砂等が上流域に残存
 - 気象状況に応じて通行規制の実施（輪島市）
 - 大型土のうの変位を感知した場合にも通行規制を実施

関係機関（県農林、輪島市）と連携し、対策の検討を進めている

坑口の状況（皆月側[北側]



凡例	
土砂崩壊範囲	
沢地形	
対策(堰堤等)検討	

豪雨後の状況



応急復旧完了



(応急復旧) 追加の対策を実施中
(大型土のう、法面对策等)

(本復旧) 9月下旬、下山工区から本復旧に着手

(応急復旧) 現道活用を検討中

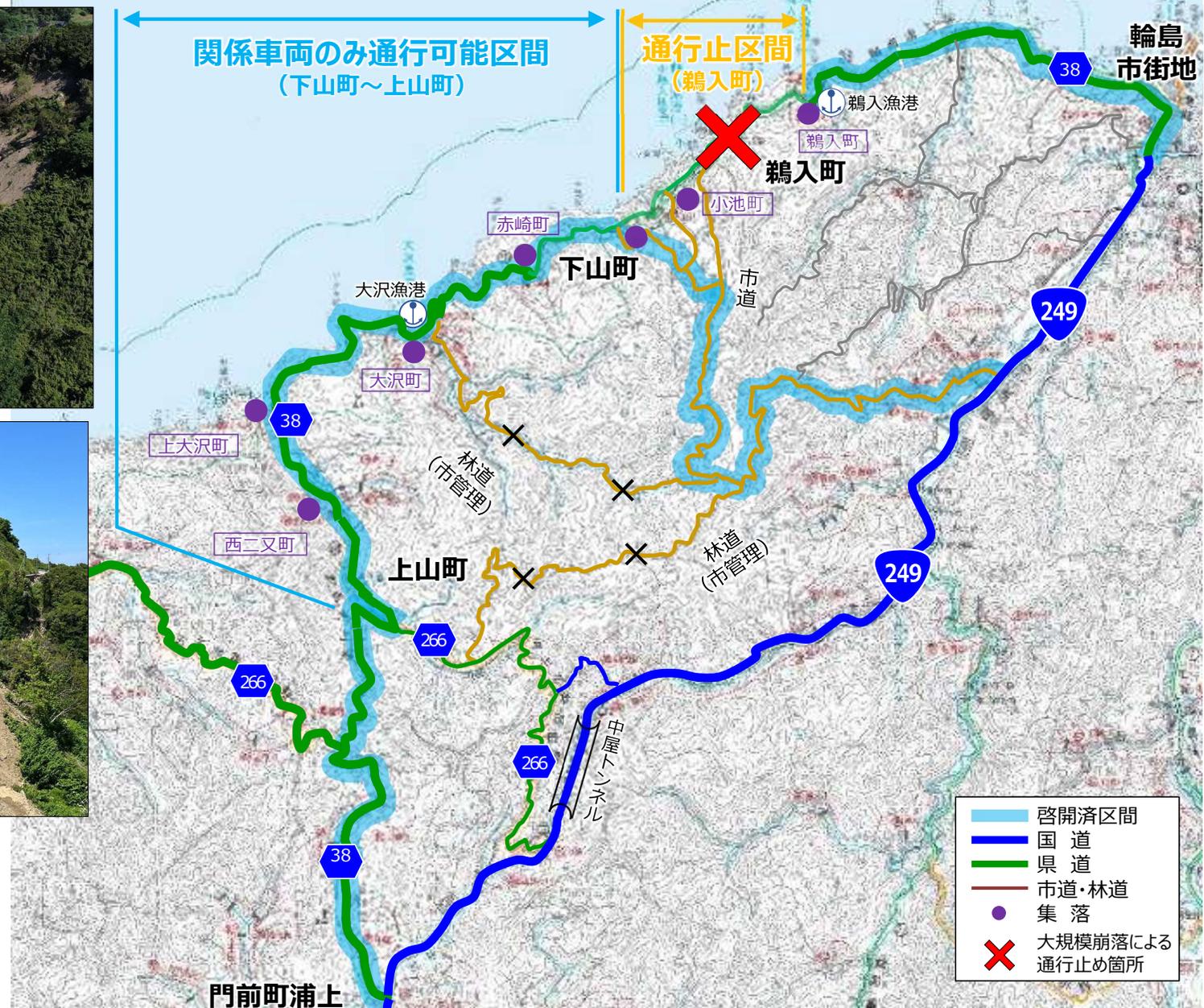
(本復旧) 別ルート(トンネル)での復旧に向けた
現地調査を実施中



迂回路の設置 (大沢町)



法面对策 (下山町)

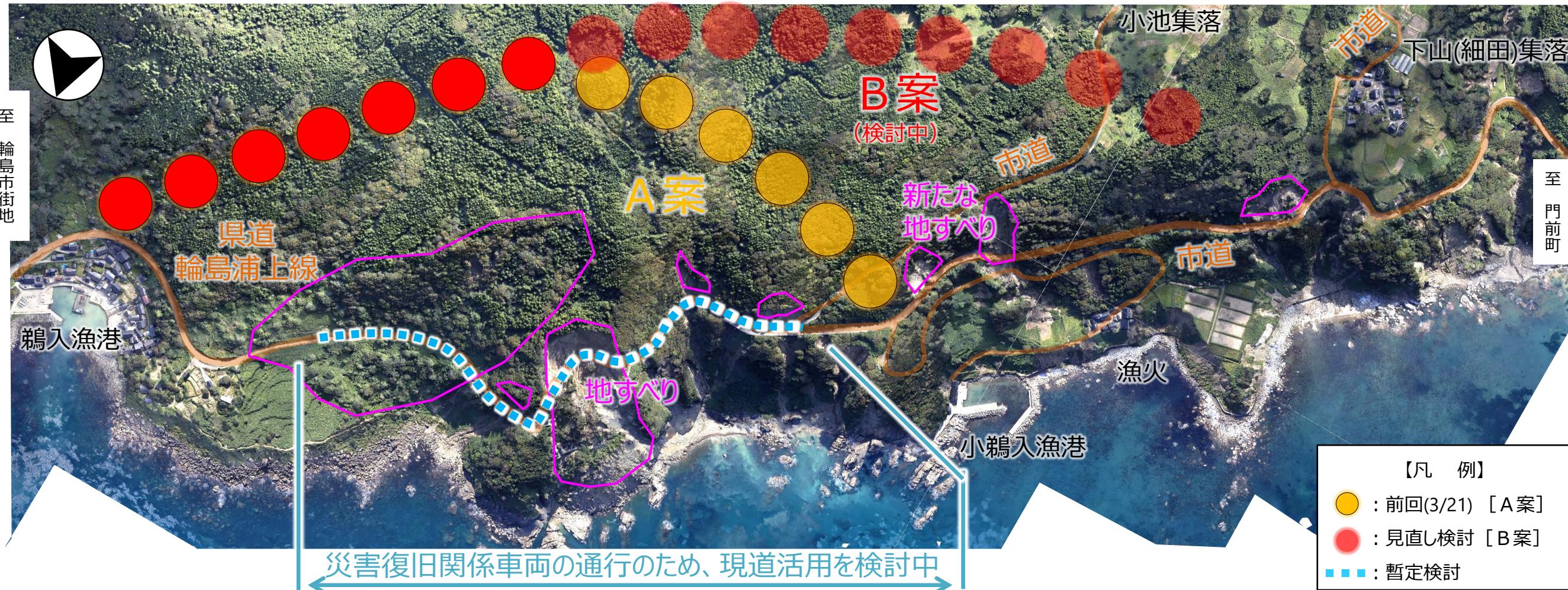


主要地方道 輪島浦上線(鵜入町) 復旧ルート検討



前回提示の坑口付近に新たな地すべりが確認されたことから、**ルート案の見直しを検討中**

	本復旧A案 (前回提示)	本復旧B案 (検討中)
概要	<ul style="list-style-type: none"> トンネル(最短)ルート 延長1,400m(トンネル1,200m)、縦断勾配6% 	<ul style="list-style-type: none"> トンネルルート 延長 約2km、縦断勾配4%程度
優れている点	<ul style="list-style-type: none"> トンネル区間が短く風景を楽しめる 	<ul style="list-style-type: none"> 走行性が良い 安全性が高い
課題	<ul style="list-style-type: none"> トンネル発生土の処分場が必要 地すべりへの対策が必要 縦断勾配が大きく、走行性が悪い 	<ul style="list-style-type: none"> トンネル発生土の処分場が必要 集落等へのアクセスを要検討





西側工区

(本復旧)
別ルートでの復旧を検討中
(金蔵川西線と柳田里線を活用)

ルートを決断するため、地元調整中

中間工区

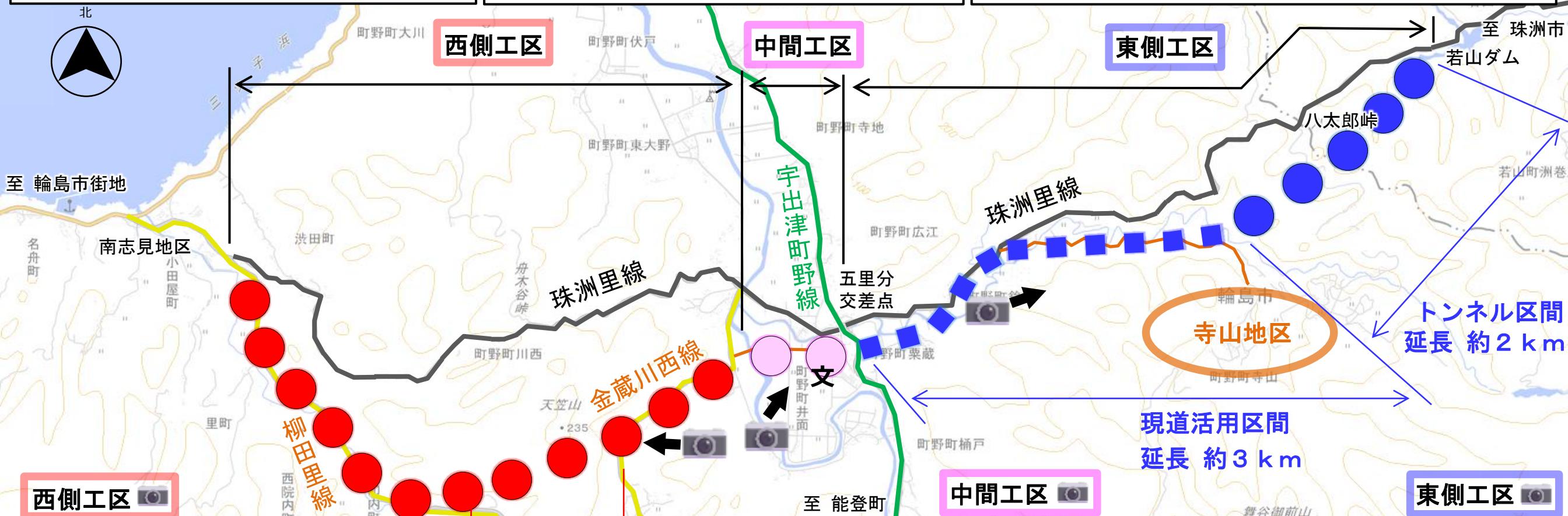
(本復旧)
別ルートでの復旧を検討中
(小中学校の前を通る市道を活用)

ルートを決断するため、地元調整中

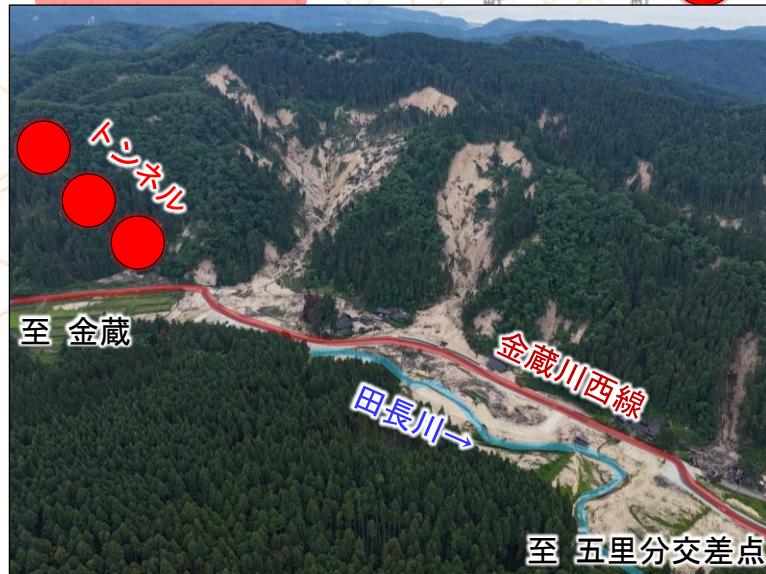
東側工区

(本復旧)
別ルートでの復旧を検討中
(寺山集落へ接続する市道を活用)

トンネル区間 : ルートを決断するため、地元調整中
現道活用区間 : 早期の工事着手を目指す



西側工区



トンネル区間
延長 約 2 km

中間工区



東側工区



トンネル区間
延長 約 2 km

現道活用区間
延長 約 3 km

町野川水系町野川、鈴屋川、牛尾川、他の復旧状況と今後の予定

資料5-2

□ : R6.9.20からの大雨による氾濫実績



町野川水系町野川、鈴屋川、牛尾川では、令和6年の地震及び大雨により河道内に堆積した土砂の撤去、流木処理、被災した護岸の応急復旧を実施。また、上流域では、地震及び大雨により発生した不安定な土砂に対し、流出した土砂や流木の撤去、仮設堰堤、ワイヤーネット工等の応急対策を実施。

引き続き、河川護岸の本復旧又は改良工事、河道付替などを実施予定。上流域では、土砂・洪水氾濫による被害発生を防止するため、砂防堰堤、流木対策施設等の整備を予定。

現在は河川の本復旧、砂防の恒久対策に向けた測量・調査・設計を実施中。

【河川の本復旧、改良工事】

護岸工、河道掘削、河道付替 等
* 令和7年11月頃より本復旧工事に着手予定

【砂防の恒久対策】

砂防堰堤、流木対策工、溪流保全工
* 令和7年10月より砂防堰堤①(最下流)の工事に着手予定



護岸工の施工イメージ



砂防堰堤の施工イメージ

※町野川及び鈴屋川の上流区間は石川県が応急復旧を実施

		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
町野川水系	砂防	応急対策(仮設堰堤・ワイヤーネット工)	恒久対策(最下流 砂防堰堤)		恒久対策(砂防堰堤、流木対策工、溪流保全工)		
	河川	応急復旧(堆積土砂・流木撤去、護岸)	R7出水期前までに概ね完了	本復旧、改良工事(護岸工、河道掘削 等)		※今後、現地状況等により工事の範囲・内容・工程が変更になる可能性があります。	

応急復旧状況(令和7年出水期までの進捗状況)

R6.9大雨後
(牛尾川)



撮影:R6年9月

仮設堰堤



撮影:R7年4月

ワイヤーネット



撮影:R7年5月

R6.9大雨後
(鈴屋川 五里分橋付近)



撮影:R6年9月

応急対策の施工状況
(牛尾川)



土砂・流木の撤去

撮影:R7年5月

応急復旧後
(鈴屋川 五里分橋付近)



護岸の応急復旧

堆積土砂の撤去

撮影:R7年5月

護岸の応急復旧状況

令和7年8月6日からの大雨による被災状況

牛尾川



鈴屋川



直轄砂防、権限代行河川の応急復旧区間では軽微な施設災のみ

